

教 科	科 目 名		
国語	国 語 総 合		
科目の種類	単位	形態	講座定員
1年必修	4	通年	1クラス

科 目 に つ い て	科目の概要	中学校の内容を受けた基礎的な科目であり、「話すこと、聞くこと」「書くこと」「読むこと」等、総合的な言語能力を伸ばすことをねらいとする。	選択条件	共通必修
			授業形態	基本的には講義形式の一斉授業だが、発表、調べ学習なども含む。
	年間の授業内容	<p>■1学期(中間テスト24時間)</p> <p>1. 伝え合うところ(9) 伝えたいと思うから さびしんぼうだった青春時代</p> <p>2. 漢字に親しむ(4) 漢字の性格</p> <p>3. 古文に親しむ(11) 私たちと日本の古典 古文入門 仮名遣い ねずみの婿とり ちごのそら寝</p> <p>■1学期(期末テスト16時間)</p> <p>4. 詩歌との出会い(6) 青春の詩歌 空と雲の詩歌 旅の詩歌</p> <p>5. 読みを深める(10) 羅生門</p> <p>■2学期(中間テスト28時間)</p> <p>6. 読みを深める(4) 夢十夜</p> <p>7. 古典文法(15) 動詞</p> <p>8. 随筆の楽しみ(9) 徒然草 枕草子</p> <p>■2学期(期末テスト32時間)</p> <p>9. 論理をはぐくむ(7) 水の東西 ボランティアという名の「無償財」</p> <p>10. 古典文法(15) 助動詞</p> <p>11. 物語の世界(10) 伊勢物語 平家物語</p> <p>■3学期(学年末テスト40時間)</p> <p>12. 和歌と俳諧の調べ(8) 万葉集 古今和歌集 新古今和歌集</p> <p>13. 未来をひらく(10) 未来社会を予言しよう プレゼン</p> <p>14. 漢文のとびら(12) テーションをもとに話し合おう 訓読のきまり 格言 故事成語</p> <p>15. 唐詩のしらべ(5) 自然のうた 友情のうた</p> <p>16. 孔子のことば(5) 学問のすすめ いかにか生きるか</p> <p>年間を通じて漢字への取り組みを行なう</p>	教科書・使用教材	<p>教科書: 『新編国語総合』(大修館書店) 50 大修館 国総 035</p> <p>使用教材: ・国語便覧(浜島書店) ・常用漢字アルファ(桐原書店) ・基礎からの古典文法(第一学習社)</p>
			評価の観点	<p>・年間 5 回の定期考査ならびに随時実施の学力テストによる学習達成度</p> <p>・課題・提出物に対する提出状況ならびに達成度</p> <p>・出席状況・授業態度等、授業への積極的な参加の姿勢・態度。</p>
		評価の方法	<p>・年間5回の定期考査ならびに随時実施の学力テストによる学習達成度</p> <p>・課題・提出物に対する提出状況ならびに達成度</p> <p>・出席状況・授業態度等、授業への積極的な参加の姿勢・態度。</p>	
		備考		